

眠れない夜

作詞 風太 作曲 真

1.

静かな 暗闇で毛布に1人くるまって
寒い訳じゃないけど、震えてる
ハメを外し過ぎた 胸の後遺症
それとも続く 退屈への恐怖症
些細な言葉も、繰り返し聞けば、耳についてくるから
吐き捨てられた言葉は 読み捨てられた
タブロイド誌のよう
僕に今突き刺さる
そして眠れない夜がくるのさ

2.

遥かな遠い記憶を一人迎える夜には
怖い訳じゃないけど 落ち着かない
こんな日はあの娘の CALL でもしてみましよう
冴えた目と冷めた JOKE でしゃべりつづけましよう
小さな事でも繰り返す事で、意味を持ってくるのさ

※忘れる事の出来ない 夢の魂は、いつも無防備な時に
僕を そっと 刺激する
また眠れない 夜がくるのさ

時計の秒針が、この身をきざんでいく
育てた良心を すり減らしていくかのように、

幸せになりたくて描いた夢を 少しずつ塗りつぶそう
答えは見つかってるはずなのに
だけど 眠れない夜もあるのさ

※ リピート